猶存社

社名の由来は「三徑荒に就くと雖も松菊猶存す」の語より出づとか聞く。故に換言すれば国家将に荒蕪に就かんとする時、憂国之士の猶存する。

即ち、三徑荒に就くとも松菊の存するが如しと云ふ所に在る。

首領

鹿子木員信　大川周明

北一輝　満川亀太郎

右の中で鹿子木氏は文学博士として又反英論者として著名なり

大川周明氏は亦熱烈なる排英論者にして現在南満鉄道経済調査局編輯課長として傍ら拓殖大学に殖民講座を受持つ人

猶存社の主脳である。

北一輝氏は早大教授北昤吉氏の舎兄、法華経行者にして

財團法人 協調會